

学校案内 School Guide



学校法人 東京眼鏡学園(東京都認可専修学校)

東京眼鏡専門学校



Contents

第1章 PROFILE

メガネの専門学校ってどんな学校? 01

第2章 APPEAL

“自分を成長させる”ことが面白い! 02

第3章 LEARNING

学ぶことは“自分を創る”こと... 04

第4章 CURRICULUM

きめ細やかな指導が、職場での糧となる 06

第5章 LICENSE

資格取得と就職に強いのが特色 08

第6章 MESSAGE

思い切り“熱く”生きるということ... 10

第7章 FUTURE

夢が実現する。夢がさらにふくらむ 12

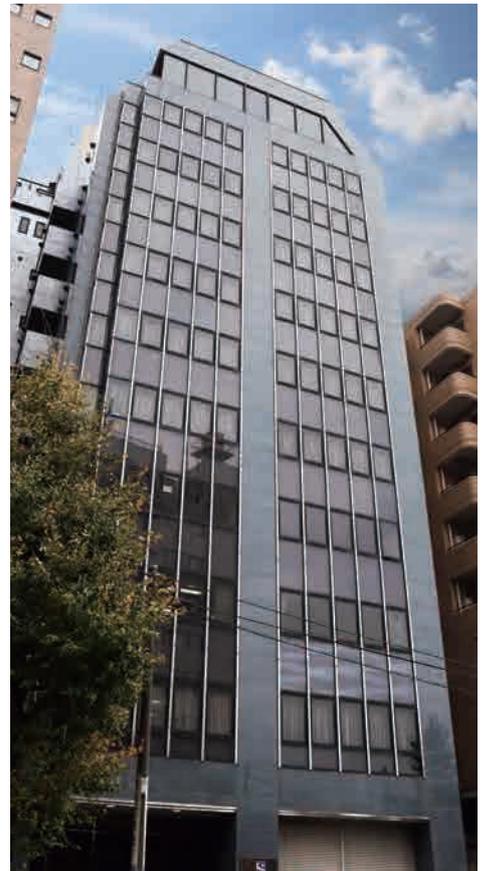
第1章 PROFILE

メガネの専門学校って どんな学校？

メガネを必要とする人は日本でおおよそ7,500万人
メガネのスペシャリストが求められています

メガネの専門家「眼鏡技術者」は、人々に快適なメガネを提供するやりがいのある仕事です。しかし、日本では正しい知識・技術を持つ人が、まだまだ不足している現状です。

東京眼鏡専門学校は、世界に通用する高レベルな眼鏡技術者を育成するために、眼鏡業界多数の支援によって設立された学校です。



第2章 APPEAL

“自分を成長させる” ことが面白い！

学ぶ、遊ぶ、笑う、涙する……
どこまでやれるか一瞬一瞬が青春なんだ

Point 1 メガネのプロフェッショナルは一生の仕事

メガネの専門家の役割は、メガネを必要としている人々に「正しく快適なメガネを提供する」こと。

ユーザーは子供からお年寄りまで広範囲ですが、私たちが身につけた専門知識と技術で、個々の使用目的に応じた最適なメガネを提供致します。お客様から感謝の声をかけていただけるのは、この仕事の素晴らしさです。



Point 2 就職に圧倒的な強み

本校の求人倍率は例年2～5倍。眼鏡業界各社から学生1人に対して2～5社の求人があるということです。

また、本校が眼鏡業界多数の支援で設立された学校であることも、就職に大変有利な要因です。

キャンパスはただ学ぶだけの場ではなく

人間として、大人として自分を成長させる場なんだと思う



Point 3 目指す資格は 国家検定`眼鏡作製技能士、

欧州を含む先進諸国の眼鏡学校は3~4年制が当たり前。眼鏡学は、それくらい奥の深い学問なのです。本校では国際基準に合わせ高校卒は基本の3年制、短大・大卒は一般教養圧縮型の2年制を採用しています。そして卒業時の目標到達ラインは、国家検定資格の眼鏡作製技能士です。

卒業後、3年制、2年制ともに“眼鏡作製技能士”1級の受検ができます。



Point 4 すぐに役立つ知識と技術

学校で覚えたことが社会では役に立たない。そんな学習では意味がありません。本校で学んでほしいのは、知識と技術を実践の力に変えること。

通常科目の「理論と実技」、実習眼鏡店での「学内実習」(プレインターン制度)を経て一般の眼鏡店での「学外実習」(インターン制度)と続く本校の実践力強化プログラム。レベルアップする本校の実習システムは、内容(なかみ)が違います。

Point 5 繊細な感性やセンスが活かせる仕事

眼鏡作製技能士には専門知識や技術とともに繊細さや責任感が強く要求されます。

また、メガネのファッションアドバイザーとしてユーザーに似合うメガネを提案するには、色彩やファッション、メイクなどの基本知識とセンスが不可欠になります。

眼鏡作製技能士は経験が必要とされるため、ブランク後も一生続けられる仕事です。



Point 6 クラス・アドバイザー制度で不安のない学校生活

少人数のクラス編成なので、クラスメイトとの関係はもちろんのこと、学生と講師の関係もフレンドリー。学習面での相談や暮らしの中の心配事、精神面の悩みや就職問題など、学生が気軽に講師に相談できるクラスアドバイザー制度もあります。これは特に、東京で初めて一人暮らしをする学生や、子供を送り出した保護者の方たちに、たいへん喜ばれている制度です。

第3章 LEARNING

学ぶことは “自分を創る”こと

基礎から体験学習まで
学んだことの一つ一つが自分の細胞になる！

学習目標 (卒業時の到達ライン)

- 1 眼やメガネについての専門知識・技術を習得
- 2 学んだ専門知識・技術をお客様のために使える
- 3 コミュニケーション力や、プレゼンテーション力を身に付ける

学びの流れ

教室で

眼のしくみ

光学

眼のこと視力のこと、光や色の世界…新しい知識との出会い

まずは教室で、眼のしくみや光学などの基礎知識からスタート。ここが角膜、ここが水晶体、…モーヨータイって何？近視や老視になぜなるの？眼鏡学の基礎をしっかりと身につけます。



実習で

視力の測定

フィッティング

レンズ加工

メガネ販売

教室で学んだ理論が実習で形になる

機器を使った視力の測定も、メガネの作製・調整などの実技も、理論がわかった上で行うのと、何もわからずに行うのとでは結果が違います。本校のカリキュラムは、理論と実習の両面から立体的に理解していく学習をめざしています。



インターンで

眼鏡店
眼鏡関連の職場

活きた実力をつけるインターン制度は自分を試すチャンス!

学んだ知識や技術を活かせることが本校の学習の最終目標ですが、その実践力を磨く場がインターン制度です。眼鏡店等の職場で直接お客様と接するインターンは、実践力強化につながる最高のプログラムです。



実務で

眼鏡関連の職場

眼鏡店や眼鏡関連の職場での実務

眼鏡調整、眼鏡販売等です。学んだことのすべてをシミュレーション、実践力を高めます!



最先端の機器を使いこなすのも実習のひとつ



学んだことのすべてをシミュレーション 実践力を高めます!

実習眼鏡店「メガネファーム」

学校にある実習眼鏡店「メガネファーム」は最新の機器を備え、可能な限り実践に近いかたちをシミュレーションできる教室です。眼鏡店や眼鏡関連の職場での学外実習(インターン制度)に備えます。

「メガネファーム」での学内実習は、プレインターン制度とも呼ばれ、単なる知識・技術の向上のみでなく、社会人として生活する基礎的な力「社会人基礎力」の育成にも力を注いでいます。

眼鏡店や眼鏡関連の職場における実技実習も、プレインターン制度でさらに万全の体制となっています。



第4章 CURRICULUM

きめ細やかな指導が 職場での糧となる

講師陣の情熱が
プロフェッショナルを育成する！

Curriculum

区分	科目名	3年制			2年制		内容			
		単位	1年	2年	3年	単位		1年	2年	
一般教養	文章表現法・マナー	2	○			2	○	作文、文章表現指導、ビジネスマナー		
	コンピュータII	3	○			2	○	パソコン、表計算、Eメール、インターネット		
	イングリッシュ・コミュニケーション	8		○	○	8	○	○	スピーキング、ヒアリング	
	心理学	2	○			2	○	心理学基礎、社会心理学		
教養専門	基礎数学/演習	3	○			3	○	眼鏡技術に必要な数学		
	サイエンス	4	○			4	○	メガネに関連する物理・生物・化学		
専門基礎	眼鏡学通論	1	○			1	○	眼鏡学ガイダンス(入門)		
	幾何光学	4	○			4	○	光の屈折について		
	光学実験	2	○			2	○	光学に関する物理実験		
	幾何光学演習	2		○		2		○	コンピュータによる光学シミュレーション	
	物理光学	2		○		2		○	偏光・回折・干渉	
	照明の基礎	1		○		1		○	視環境(光・色)の測定	
	光学・眼科機器	2		○		2		○	光学・眼鏡・眼科機器の解説	
	眼光学	2	○			2	○	眼の光学的特性		
	人体のしくみ	2	○			2	○	眼鏡学に必要な人体の構造と生理		
	眼のしくみ	5	○			5	○	眼鏡学に必要な眼の構造と生理		
	視覚心理学	4	○			4	○	知覚像の不思議		
専門	眼鏡光学	4	○	○		4	○	○	レンズと眼の合成光学系の解説	
	眼疾患概論	2	○			2	○	眼の病理や治療法		
	眼科専門医との連携	1			○	1		○	眼科医と連携して眼鏡を提供するための知識	
	屈折測定論	8		○		8		○	屈折測定の理論・実習	
	両眼視機能学	8			○	8		○	両眼視機能学の理論・実習	
	ロービジョン	1			○	1		○	低視力者の視力補助	
	斜視・弱視	1			○	1		○	斜視・弱視の基礎と知識	
	スポーツビジョン	1			○	1		○	スポーツと眼に関連した知識	
	累進屈折力レンズ学	2			○	2		○	累進屈折力レンズ調整に関する知識	
	コンタクトレンズ	4			○	4		○	コンタクトレンズの理論・実習	
	加工	8	○	○		8	○	○	眼鏡の作製・調整	
	フィッティング	4		○		4		○	メガネフレームの調整	
	レンズ工学	3		○		3		○	レンズ材料、製造技術、商品知識	
	フレーム工学	2		○		2		○	フレーム材料、製造技術	
	補聴器(選択)	1			○	1		○	補聴器調整の知識・技術	
	眼鏡店マネジメント	2		○		2		○	眼鏡店運営の基礎、計数管理、マーケティング	
	眼鏡関連法令	1			○	1		○	眼鏡関連法規	
	流通論	2	○			2	○	流通システム、流通業の形態		
	色彩・カラーコーディネート	4		○	○	4		○	○	色彩の基礎、カラーコーディネート
	ファッション	1			○	1		○	メガネとファッション	
人間工学	1			○	1		○	人間と道具や器具との関係・環境などについて学ぶ		
プロダクトデザインの基礎	1			○	1		○	プロダクトデザインの基礎		
手作りフレーム工房(選択)	1			○	1		○	デザインを起こし、実際にフレームを試作		
実習・研究	学内実習	2				2		○	測定・販売・加工の実技演習など	
	視科学実習	1			○	1		○	眼の解剖、視野、色覚など視機能の実習	
	眼鏡店・眼科実習、臨床ゼミ	16	○		○	14	○	○	眼鏡店・眼科での実習およびゼミ	
	卒業研究・卒研ゼミ(選択)	10			○	10		○	眼鏡に関する研究活動および卒業研究ゼミ	
特別講義	特別講義	6	○	○	○	6	○	○	特別講演	
特別研修	特別研修	6	○	○	○	5	○	○	展示会、工場見学	
	ビジョンスペシャリストプログラム	2			○	2		○	眼鏡作製技能士試験対策	
		155				149				

カリキュラム

眼鏡技術者は「眼鏡作製」だけでなく、「ファッション」、「商業」、「モノ作り」と多様な面を持った技術者です。そのため修業年限は高卒者を国際基準に近づけた3年制、短大・大卒者を一般教養科目を圧縮した2年制としています。

教科カリキュラムとしては、「眼の生理」と「光学」を基礎に、近視、遠視、乱視などを測定する「視力の測定」、「コンタクトレンズ」、フレームとレンズを組み合わせる「加工」、頭部と顔にメガネを合わせる「フィッティング」などの技術系科目が並んでいます。

さらに専門科目だけでなく、ファッション面では「カラー」、「メガネとファッション」、マネジメント面では「眼鏡店マネジメント」、そしてモノ作りで「手作りフレーム工房」といった幅広い科目が設定されています。



世界で1本だけ ◇手作りフレーム工房、 自分だけのメガネフレームを作ろう!

学生たちに人気の授業といえば、やはり◇手作りフレーム工房、のようです。

カジュアル系それともインテリ系? なんととっても自分だけのオリジナル。実技を学びながら、自分あるいは家族、友人のメガネフレームが作れるのだから人気があるのも当然のこと。業界主催のメガネフレームコンテストに入賞したツワモノもいます。



第5章 LICENSE

資格取得と就職に 強いのが特色

就職の不安がないから勉強に身が入る
ますます勉強が楽しくなる！

メガネの国家検定「眼鏡作製技能士」が誕生

「眼鏡作製技能士」とは“多様化・高度化する顧客ニーズに伴い、「適切な診断・治療」と「適切な眼鏡作製」の双方の実現に向けて、眼鏡技術者が眼科専門医と連携しつつ、国民により良い眼鏡を提供し、目の健康を守れるよう、眼鏡作製の技能を高めることを目的”に2022年4月から始まった新しい資格です。

※厚生労働省2021年8月報道発表より

めざす資格は『眼鏡作製技能士』

職業能力開発促進法 第47条第1項の規定に基づき、技能検定職種のひとつとして、(公社)日本眼鏡技術者協会が実施する検定試験。

お客様がメガネを購入する際に、眼鏡店において行われる、視力の測定、レンズ加工、フレームのフィッティング等の業務に対し検定する国家検定制度です。

検定試験は、学科試験と実技試験で実施し、合格すると「眼鏡作製技能士」の称号が付与されます。

本校卒業後、3年制、2年制ともに眼鏡技術者の国家検定“眼鏡作製技能士”1級の受験ができます。

東京眼鏡専門学校なら、さまざまな資格取得が可能。

「リテールマーケティング(販売士)検定」

(日本商工会議所主催)

流通業、小売業従事者に広く普及している資格。マネジメントの基礎知識となります。本校では流通論の講義がすなわち販売士資格の準備講座となっており、受験に大変有利です。

「パーソナルカラーリスト検定」

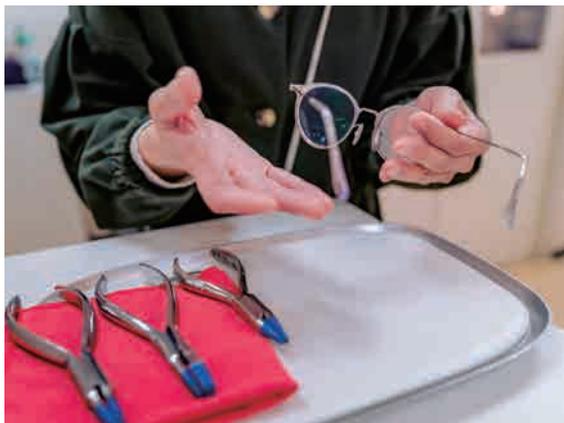
(一般社団法人 日本カラーリスト協会主催)

「人と色」に着目した、色彩知識と配色調和を身につける資格。眼のことをよく知っている眼鏡学校生にはとても有利です。販売時のアドバイスは勿論、自分自身の生活も豊かになります。本校ではカラーの講義の中に試験対策講座を組み込み、試験対策は万全です。

さまざまな資格を持つことは本人の価値を高め、就職時にも大変有利となります。実社会に出てからも顧客へのサービス度が高まることであなたの活躍の場が広がります。

2022年4月現在

卒業後の進路は多岐にわたる。自分の力を発揮するステージ。



就職に関する迷いや悩みは当たり前。そんな相談に応じてくれるのが個人面談です。学生一人ひとりの適性を見きわめ、希望や将来の展望などを親身に聞きながら適切なアドバイスで就職へ導きます。また、メガネに関わる仕事はさまざまです。眼鏡店で接客やメガネの調整をするだけでなく、大型店舗やチェーン店に入社すると、仕入れや商品開発部門があったり、広報・総務などの仕事があるなど、活躍の場は多岐にわたります。メーカーで眼鏡知識を活かしながらビジネスセンスを磨いて起業するなど、卒業後秘めている能力や個性がさまざまなかたちで開花します。



近年の主な就職先

<メガネ関係>

(株)アイウェア メビウス、(株)アイオプト、(株)アイジャパン、(株)愛眼、(株)朝倉メガネ、(株)アーバン、(株)アール・シー・ピー、(株)イシガミ、(有)石澤眼鏡店、(株)いしずか、(株)一誠堂、(株)オグラ、(株)オンデーズ、(株)金井眼鏡店、(株)カムロ、(株)銀座メガネ、(株)玉鳳堂眼鏡店、ガラスギャラリー291、(株)グラスシーズ、(有)コロナ堂、(株)ジンズ、ジャパンオプティカル(株)、(株)清水メガネ、(株)ゾフ、(株)高田眼鏡店、(株)武田メガネ、(株)千葉メガネ、(株)t.n.t、(株)東京メガネ、(株)豊福、(株)ポーカークフェイス、(株)フォーナインズ、(株)フシミ眼鏡店、(株)富士メガネ、(株)細井時計店、(株)三城、(株)ミラール、(株)メガネ・コンタクトの井上、(株)メガネスーパー、(株)メガネトップ、(有)メガネの銀屋、(株)メガネフラワー、(株)メガネ流通センター、(株)ヤマザキ、ルックスオティカジャパン(株)、(株)ルネットリア、(株)和真

<眼科・コンタクト関係>

あさかげ眼科、板橋スバル眼科、(株)ダブリュ・アイ・システム、大竹眼科、かわばた眼科、くにかた眼科、後藤眼科、(株)中央コンタクト、ときわ台中眼科、にし眼科クリニック、よだ眼科クリニック

<メーカー>

(株)トプコン・エシロールジャパン、山本光学(株)



第6章 MESSEGE

思い切り“熱く” 生きるということ

目標を持って突き進むことが
どんなに素晴らしいか知って欲しい！

メガネの良さを皆さんに
知ってもらえる技術者になる！

内川 遼真

入学動機

もともとファッションとしてのメガネがとても好きで興味があり、スマホ・PC社会において、将来性があると思いました。また、実習が豊富にあることで、実践力を身につけることができると思ったので入学しました。

学校の魅力

少人数制のため、疑問を素早く先生に質問して解決できる環境がいいと思います。また、眼鏡作製技能士の取得には、眼鏡学校での勉強が一番の近道なことも大きな魅力です。

将来の目標

メガネの性能面だけではなく、ファッションを含めたトータルで、お客様に一番合ったメガネを提供できる眼鏡技術者になりたいです。



入学動機

私の父がサングラスを含むアパレル関係の仕事をしていることから、度付きサングラスやメガネを販売し、父の事業を拡大していきたいと考えたからです。また眼鏡学校入学前に、コロナ禍のオンライン授業で自分の視力が悪くなったこともあり、眼鏡に興味を持ちました。

学校の魅力

先生が一人一人親身になって御指導して下さることで、メガネに今まで縁がなかった人でも、知識や技術を一から身につけることができます。

また、技術を身に付ける際に必要な機器が豊富なことも魅力の一つです。特に学内実習店舗のメガネファームで、実際に眼鏡店で働く際に使用する最新機器を好きなだけ使用し練習できるのはスゴい！



将来の目標

まずは眼鏡店に就職し、商品知識等を身につけ、加工、測定の経験を積んでから、父親の事業拡大に携わっていきたく考えています。そして、お客様のニーズに合った度付きサングラスやメガネを提供できるプロフェッショナルになりたいです。

お客様に最高のメガネを提供できる プロフェッショナルになりたい！

吉田 夢海



入学動機

お客様と1対1でじっくり向き合い、誰でもができる仕事ではない職業はないか？と考えていた時に、眼鏡店でこの学校を知り受験を決めました。

学校の魅力

理屈ばかり頭に入れるのも、理解なしに実技ばかりやるのも良いとは言えません。知識と技術を同時に、国家検定試験に対応できるレベルまで身に付けられるのが魅力です。また、こんなふうに測定や加工ができるようになりたい！と目標にしたくなる先生に日々教えてもらえるのも嬉しいポイントです。

将来の目標

「この人なら安心。この人にメガネを作ってほしい」と思ってもらえる、選んでもらえるメガネのプロになることです。確かな技術と知識を身に付け、見える喜びやかける楽しさをたくさんの人に提供していけたらいいなと思っています。

お客様に信頼され 選ばれるメガネのプロになる！

津久井 様子

第7章 FUTURE

夢が実現する 夢がさらにふくらむ

どんな進路へ進んでも、
そこには学校での先輩がいる、後輩の笑顔がある…

新しく生まれ変わった眼鏡学校は、
皆さんの夢の実現を
全面的にサポートします。

副校長 長戸 栄卓



眼鏡業界多数の支援を受けて2000年に開校した本校は、3年制への移行、3年次の眼鏡店・眼科でのインターン制度の導入と、進化を遂げて参りました。

眼鏡教育とは、社会＝眼鏡業界に出るから、活躍できる人材を育てること。
一口に眼鏡教育と言っても、非常に広くて深いものです。

その内容は

視力測定やその他様々な測定・眼の機能に関連して …………… 屈折測定・眼のしくみLab
眼はもちろん全身に関する …………… 解剖学・機能学・眼科学
眼鏡フレームのフィッティングに必要な知識として …………… 力学
レンズやフレームの素材等に関する勉強 …………… 素材学
商品であるレンズやフレームの特性・特徴について …………… 商品知識
フレームの形や色、それをいかに合わせるか …………… ファッション

等々…実に多岐にわたっています。

本校では、眼鏡技術者に必要な基礎学問的知識の習得からはじまり、卒業時には学んだ知識・技術を活用・応用できるような人材育成をゴールとして、教育カリキュラムを組んでいます。

「教育の根は苦いが、その果実は甘い」

これは、古代ギリシャの哲学者アリストテレスのことばです。特に基礎的な学問の中には面白くない(「苦い」)ものもあるかもしれません。しかし、基礎からコツコツと学びを積み重ねて行き、「根」のしっかりした知識を持つことが大切で、その先には「甘い果実」が待っているのです。

実際には、眼鏡に関する勉強は「苦い」ものばかりではないと思います。座学と平行して行われる実習授業は、とても興味を持って取り組める部分だと思います。学生諸君にとっては、将来自分が社会に出て働き始めた時のことを思わせる部分もあるかと思いますが。専門学校での学生生活は、学生生活の延長と言うよりも、卒業後に待っている社会人としての生活の「一歩手前」です。つまり、皆さんは本校で、学生生活を満喫するとともに、3年間あるいは2年間じっくりと時間をかけて準備を重ねて行くのです。立派な社会人として業界に巣立ってゆけるように、チャレンジされることを期待しています。本校では、眼鏡業界を目指す皆さんを強力にサポートします。



眼鏡店勤務

眼鏡技術者はメガネの作製に必要な知識・技術を持ち、視力の測定、種々のレンズを用いたメガネの加工調製・フィッティング、装用指導等を行います。

メガネのオシャレをもっと楽しんで！

ファッションアイテムの中でもメガネというのはちょっと特殊で、視力補正や紫外線から目を保護するなど、医療機器としての役割も持っています。だからこそ、お客様に似合うメガネを提案するだけでなく、視力のアドバイザーとしてお客様に信頼されることが求められ、仕事の喜びになりました。



K.Kさん



セレクトショップ勤務

ファッションアドバイザー的要素が要求される眼鏡技術者。メガネは人のイメージを変えるファッションアイテム。顔立ち、髪型、メイク、衣服、使用目的などに応じたメガネをお客様にアドバイスします。



お客様の期待にお応えしたい

最近は若い人の中でメガネがブームに。でもメガネを使っている人は若い方から年配の方まで幅広いですし、メガネにファッションの要素を期待する人は多いんです。実際、その方に似合うメガネを提案するというのは難しいですね。ですからそのために自分自身が顔型やカラー、メイク、流行までいろんなことを勉強しなくてはなりません。でも、自分のレベルアップがあってお客様の満足があるのだと思うと、やり甲斐を感じますね。



M.Aさん



学校法人 東京眼鏡学園(東京都認可専修学校)

東京眼鏡専門学校

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-26-10
TEL.03-3360-7046 FAX.03-3360-7143
<https://www.toc.ac.jp>



- JR中央線「大久保駅」北口より徒歩5分
- JR山手線「新大久保駅」より徒歩10分



東京眼鏡専門学校
ホームページ



東京眼鏡専門学校
公式Instagram